

## 平成27年度愛媛県自衛隊入隊・入校激励会

### 「日本国民の生命と財産を守る自衛隊に入隊する息子を誇りに思う」

3月13日、ひめぎんホール（愛媛県民文化会館）において、防衛協力3団体（愛媛県防衛協会、愛媛県隊友会及び愛媛県自衛隊父兄会）の主催する平成27年度愛媛県自衛隊入隊・入校激励会を支援しました。

激励会には入隊・入校予定者とそのご家族のほか、自治体首長、自衛隊の部隊長、協力団体の関係者や一般の入場者約600名が出席し盛大に行われました。

晴天に恵まれた当日は、入隊・入校激励会に先立ち、ひめぎんホール前の県民広場において松山駐屯地らっぱ競技会が行われ、街行く人々が足を止めしばしば聴き入っていました。また、競技会にあわせ豚汁の炊出しが行われ、多くの方々が舌鼓をうっていました。

入隊・入校激励会は、2部構成で行われ、第1部では入隊・入校予定者が一人々紹介され来賓の方々や握手をしながらの入場が始まり、三好父兄会会長の主催者代表挨拶に続き、来賓を代表して副知事と第14旅団長から祝辞をいただきました。第14旅団長は「みなさん一人々と握手をして、みなさんの非常に熱い気持ちを感じ取る事が出来ました。」との感想に続き「私も今から35年前、みなさんと同じように大きな期待と少なからず不安を持って入隊しました。これまでの生活に比べれば不自由を感じることが多いかもしれませんが、みなさんの回りには同じ志を持った寝食を共にする仲間がたくさんおり、みなさんを真剣に成長させようと親身になって指導する教官がいます。今から3ヶ月、夏ごろには見違えるほど大きく成長したみなさんがいます。どうか安心して入隊・入校してください」と述べられ、入隊・入校予定者の不安を払拭されました。また、サブライズで入隊・入校予定者のご父兄からの手紙として、一般曹候補生で陸上自衛隊に入隊予定の大原雄太君のお父さんが「日本国民の生命と財産を守る自衛隊に入隊する息子を誇りに思う。」と話され、会場中が感動していました。第2部では第14音楽隊によるコンサートが行われ、NHK連続テレビ小説「あさが来た」でおなじみの「365日の紙飛行機」から始まり1分間指揮者体験のコーナーなどでおおいに盛り上がり、入隊予定者の門出を祝いました。

入隊・入校予定者全員が無事入隊・入校することをしっかりと支援していくと共にご家族への支援も充実させていきます。



## 自衛官租税教室で夢を語る

1月22日、26日、2月2日に松山市内の小学生に対して行われた、公益法人松山法人会が主催する「租税教室」に参加しました。

「租税教室は」納税意識の普及・啓発を目的に毎年行われ、その中で地域の様々な職業人が子供たちと大人の夢、子供の夢をじっくりと語り合う中で、実社会とどういったものか、夢を持つことの大切さ「みんなが支えあう力」としての税金の必要性について考えるものであり愛媛県本は自衛官として勤務している中で現在の苦労話・喜びや現在の仕事に就くために努力してきた事、子供のころに抱いていた夢、今抱いている夢について子供たちと語り合い、自衛隊の役割、自衛官の仕事について子供たちに説明をし、特に災害派遣や戦車、南極観測の支援や遠洋練習航海の話の熱心に聞き入っていました。

き入っていました。また普段、触れることのない自衛隊の車両を目の当たりにし一般の車両との違いを熱心に比較していました。

地域のイベントなどに積極的に参加、協力し自衛隊への興味と理解をもってもらい自衛隊を身近に感じてもらえるよう、地域のイベントに参加する機会を増やしていきたいと思っています。

（募集課 中山）



児童に語る吉田曹長

## 入隊予定者、入隊希望者の呉基地研修を実施

1月24日に募集対象者及び入隊予定者に対して、海上自衛隊呉基地研修を実施しました。

今回の研修は、日曜日の呉地方総監部第1庁舎及び艦艇一般公開を活用することで、部隊の負担軽減を図りつつ、学生の参加が得やすい休日に研修を実施したもので、インターシップセミナーにおいて愛媛県内の企業よりも自衛隊での体験に魅力を感じた学生4名と海上自衛隊入隊予定者3名が参加しました。

最初に、鉄のくじら館を研修、海上自衛官による実際の資料を用いたの海上自衛隊の歴史、掃海部隊の説明、案内に研修者は熱心に耳を傾けていました。その後、歴史ある呉地方総監部庁舎を研修、艦艇一般公開では第1練習隊「せとゆき」を見学、休日、寄港地での楽しみ方等、艦艇乗組みの魅力について海上自衛官から説明を受けました。

日帰りの限られた時間での研修ながら、海上自衛隊への理解が深まり、また愛媛から呉基地へのアクセスの良さを実感する機会にもなり、入隊・受験意欲の向上に繋がる研修となりました。

貴重な艦艇広報の機会を最大限活用し、海上自衛隊の募集広報の充実を図りたいと思います。

（募集課 中山）



若者に説明する中山2曹

## 第15回今治防災フェスティバルに参加

1月17日に今治市しまなみアースランドで実施された「第15回今治防災フェスティバル」に参加しました。

本イベントは、平成7年の阪神淡路大震災及び平成23年の東日本大震災等自然災害で被災された方々への追悼とともに、地域連帯による防災の大切さを市民として確認することを目的として毎年開催されておられ、今回は4500名の市民が訪れました。市民に対し自衛隊への認識・理解を深めてもらうべく、防災パネル展示、ミニ制服試着、顔出し看板による写真撮影及び募集説明等の広報ブースを開設するとともに、第14特科隊のバイク、高機動車、82式指揮通信車及び初動対処資器材の展示説明を行いました。

特に、日ごる減多に見ることのできない自衛隊車両に興味津々で、「実際に災害現場等で活躍している車両ですか?」「かっこいい!」「がんばってください!」「という声が上がっていました。

今後も、様々なイベントへ積極的に参加し、自衛隊の活動に対し興味を持ってもらい、一人でも多く理解者が増えるよう努めていきたいと思っています。

（今治所 玉井）



ミニ制服着て写真を撮る子どもたち

## 協力団体の競技会応援を支援

2月17日に第14旅団武装障害走競技会を応援する愛媛県自衛隊協力団体関係者に対し、輸送及び案内の支援を実施しました。

この応援は、愛媛県自衛隊協力団体が、愛媛県の郷土部隊である松山駐屯地所在の第14特科隊及び第14高射中隊の各種活動を応援・激励する行事の一つであり、参加者の中には毎年参加する熱心な方も多くいます。

「応援しているこちらまで心が熱くなった。」とする声が多数寄せられました。今後自衛隊協力団体への各種支援を実施して、自衛隊に対するより一層のご理解をいただき、じ後の連携強化を図っていききたいと思っています。

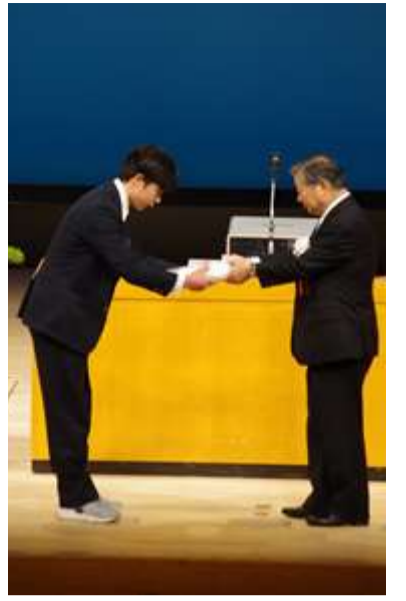
（総務課 後藤）



競技会を応援する協力団体の方々



# 自衛隊入隊入校激励会ギャラリー



## 転出

援護課援護企画班長から  
航空教育隊第2教育群(熊谷)へ  
1等空尉 宮坂 孝宏  
(3月15日付)

募集課長から  
自衛隊指揮通信システム隊(市ヶ谷)へ  
2等海佐 松崎 慎  
(3月22日付)

松山募集案内所広報官から  
第12飛行教育団司令部渉外室(防府北)へ  
准空尉 重松 満也

大洲地域事務所広報官から  
西部航空方面隊司令部援護業務課(春日)へ  
空曹長 矢野 尚人

新居浜出張所広報官から  
第14特科隊(松山)へ  
1等陸曹 岸岡 敏紀  
(以上3月23日付)

募集課広報室長から  
航空教育集団司令部教材整備隊(浜松)へ  
1等空尉 浜西 一郎  
(3月25日付)

援護課長から  
関東補給処古河支処総務部総務課監理専門官へ  
防衛事務官 鳥越 浩

総務課長から  
小平学校会計教育部経理教官へ  
防衛事務官 林 江里

国民保護・災害対策連絡調整官から  
滋賀地方協力本部総務課管理班長へ  
防衛事務官 谷 英樹  
(以上4月1日付)

新しい勤務地での活躍をお祈りしております。

## 転入

舞鶴弾薬整備補給所長(舞鶴)から  
募集課長へ  
2等海佐 川上 哲也  
(3月22日付)

関西補給処(宇治)から  
松山募集案内所広報官へ  
陸曹長 松本 恵治

航空保安管制群小牧管制隊(小牧)から  
援護課援護係へ  
1等空曹 黒河 勝利

第5航空団基地業務群第5基地防空隊(新田原)から  
大洲地域事務所広報官へ  
2等空曹 中尾 裕之  
(以上3月23日付)

第2高射特科群本部管理中隊(春日)から  
今治地域事務所長へ  
1等空尉 永野 祐幸

## 人事

航空教育隊第2教育群(熊谷)から  
援護課援護企画班長へ  
1等空尉 二宮 秀司  
(以上3月25日付)

統合幕僚監部から  
総務課長へ  
防衛事務官 内海 知明

富士学校から  
援護課予備自衛官班長へ  
防衛事務官 久岡 泰好

近畿中部防衛局から  
総務課国民保護・災害対策連絡調整官へ  
防衛事務官 原 康哲

富山地方協力本部から  
募集課調査専門官へ  
防衛事務官 橋本 新二  
(以上4月1日付)

## 部内異動

ようこそ愛媛地本へ!  
早く土地と人に馴れて、愛媛地本の戦力として活躍をお願いします。

募集課募集係から  
松山募集案内所広報官へ  
3等海曹 山下 寿  
(2月15日付)

援護課援護係から  
松山募集案内所広報官へ  
1等空曹 深田 裕

松山募集案内所広報官から  
新居浜出張所広報官へ  
2等陸曹 中津 光宏

宇和島地域事務所広報官から  
新居浜出張所広報官へ  
2等陸曹 高橋 智徳  
(以上3月23日付)

今治地域事務所長から  
募集課広報室長へ  
3等陸佐 玉井 栄次  
(3月25日付)

援護課予備自衛官班長から  
援護課援護係へ  
防衛事務官 猪股 正志

募集課調査専門官から  
募集課広報・渉外専門官へ  
防衛事務官 重松 和代

新居浜地域事務所広報官から  
総務課管理・総務係へ  
1等陸曹 佐竹 学  
(以上4月1日付)

## 募集情報

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
予備自衛官補	一般	1月上旬	4月17日
	技能	3月下旬	4月16日
幹部候補生	一般 (22歳未満で大卒見込含む) (修士課程(見込含)は28歳未満)	3月1日	5月16・17日 *17日は飛行要員のみ。
	歯科 薬剤科	5月1日	
自衛官候補生	男子	年間を通じて受付	受付時に周知する
	女子	18歳以上27歳未満の者	8月1日 9月8日 9月25日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日 9月8日	9月16及び17日
航空学生(海上・航空)	18歳以上21歳未満(高卒「見込含む」)者	8月1日 9月8日	9月22日

## イベント情報

時期	行事名
4月23日(土)	東温市産業まつり 場所：東温市横河原
	第14旅団創隊10周年 善通寺駐屯地開設65周年記念行事 場所：善通寺駐屯地
4月29日(金)	西条市産業文化フェスティバル 場所：西条市商店街